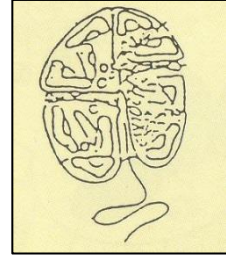


漁業者の皆様へ
徳山湾で魚介類を斃死させる
カレニア ミキモトイが発生しています！

発生日	令和6年(2024年)7月8日(月)
発生海域	徳山湾
赤潮構成種	カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27°C、好適塩分: 20~30psu)
着色海域の色	暗褐色



大きさ: 25~35 μm × 23~33 μm

調査結果		
観測場所	細胞数	備考
新南陽沖	44 個/ml	7月8日 15:02 21.4°C 水深 5m
戸田沖	63 個/ml	7月8日 14:51 20.3°C 水深 9.8m
徳山湾南部	139 個/ml	7月8日 07:05 21.5°C 水深 5m
徳山湾口	1 個/ml	7月8日 07:21 21.2°C 水深 5m
蛇島東	101 個/ml	7月8日 06:48 21.7°C 水深 5m
笠戸湾	18 個/ml	7月8日 07:48 20.1°C 水深 8.8m

【赤潮注意報: 100 個/ml 以上、赤潮警報(魚類斃死目安): 5,000 個/ml】

特記事項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留意事項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等は行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/108/21929.html>